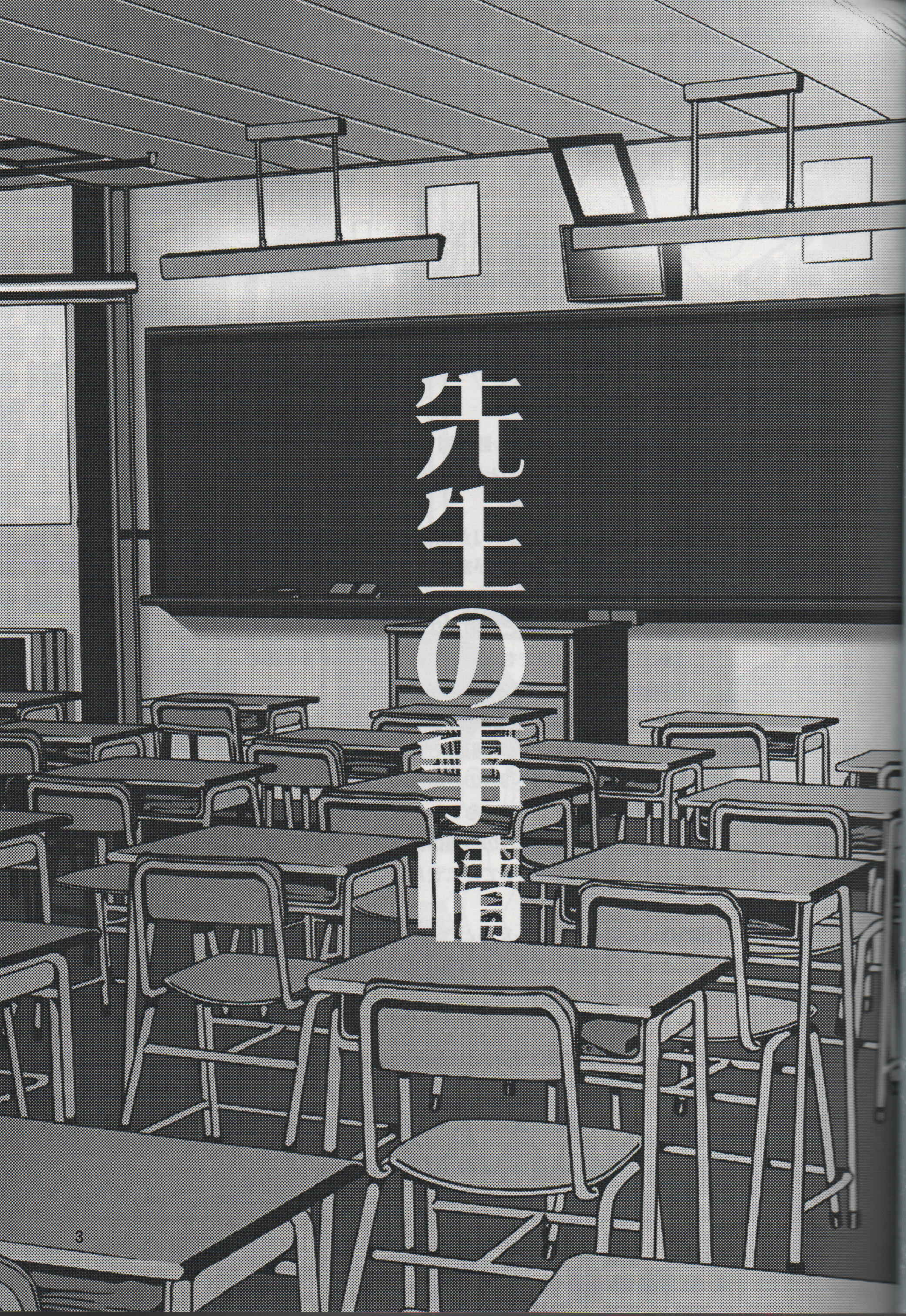
先生の事情


先生の事情

caution!

ストーリーの組み立てに伴いかなり色々設定を捏造してます。
以下の点にご注意ください。

1.数コマですがオリジナル設定男マスターが登場
2.アイスマウンテン・テルとはアイスマウンテンというバンドの
Vo.のテルという認識。
「アイスマウンテン・テル」が彼の芸名ではない。
3.氷山キヨテル先生とテルがまるで別人。
口調・人称呼称が全く違います。
そりゃもう同一人物とは思えないほどに。
別に二重人格な訳でもなく単にそういうキャラなので、
生温かくスルーして頂けると幸いです…
4.mikiの一番の特徴である筈のアホ毛が存在しません。
アホ毛が苦手な描き手の好みで外させて頂いてます。
5.AHSのボーカロイド3名のみ登場。
同じAHS社製でもアイもショウタも出ないですよ?
一部他社ボーカロイドの登場はありますが台詞もなく、
ストーリーにも関わってきません。

合わないと感じられましたらどうかご遠慮なく閉じて下さい。
手にとっていただいてありがとうございました。

大丈夫ですか?
えっと、本当はここまで進んでもらえてものすごく喜んでます!
←では、どうぞ

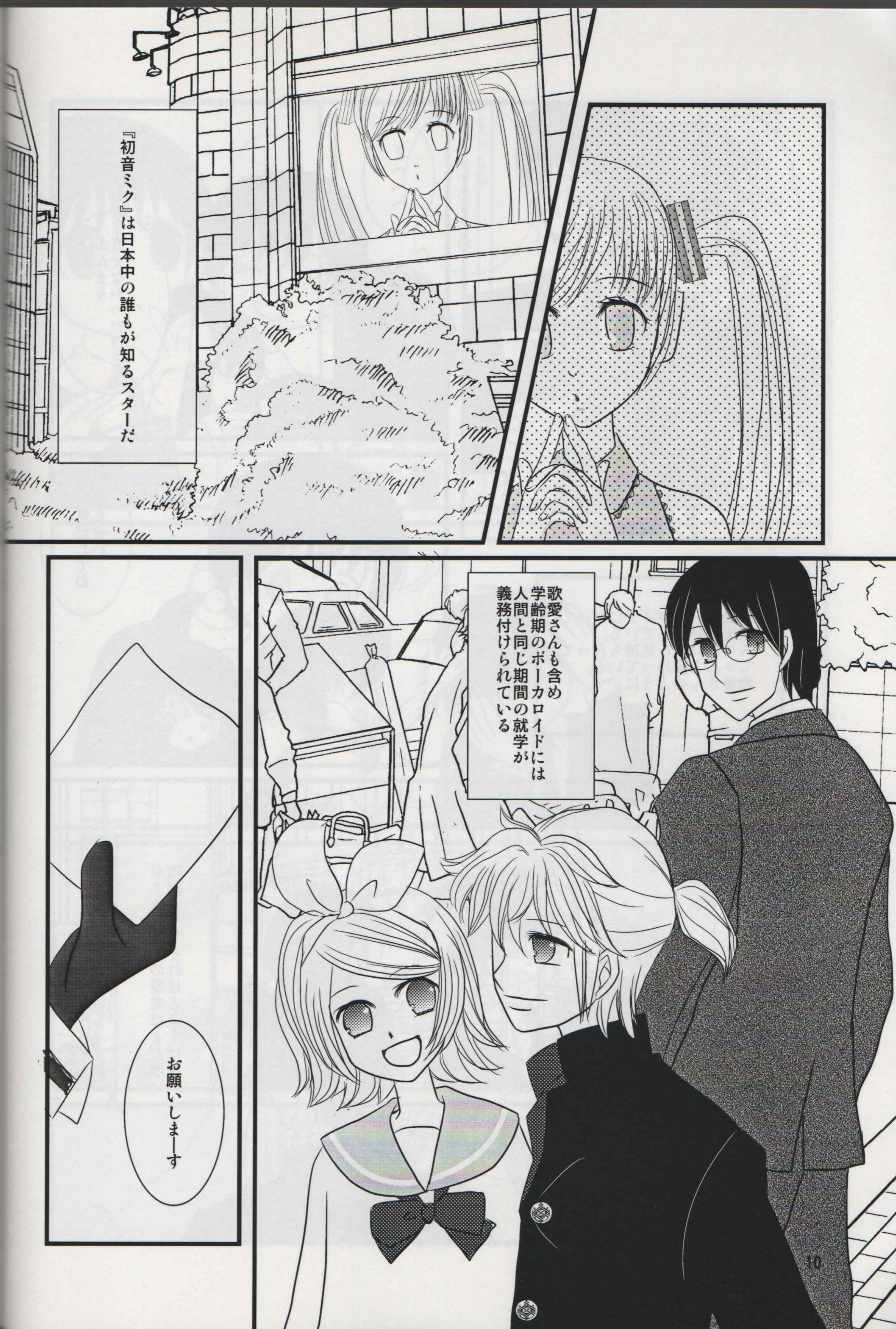
明日はリコーダーのテストがありますからしっかり練習してきてくださいね
わかりましたか？
今日はここまでです皆さん、また明日！
はーい
歌愛さんと僕。
僕たちはボーカロイドだ

ふう…
そろそろ切り上げるか
ああ…うるさいな…
ボーカロイドなんかに子供の教育を任せられるんですの？
静かにしてくれ頼むから
あれって要はロボットみたいなもんだろう？人の気持ちがわかるのか？
こんなのはもううんざりなんだ
えっ？給食子供達と同じでいいのかい？だって……ねぇ？てっきり…

体の奥底からザーザーと耳障りな音が聞こえる。
黙ってやり過ごせ。そうすればこのノイズはやがて消える
せんせい
歌愛さん？
どうしたんですか？何か忘れ物？
うん、忘れ物あとね
先生寝癖ついてるよ？

えっとね
そこじゃなくてね。
ええっ!?
あのね
ここ
なでなで
歌愛さん?

あんまり直せなかったけど
えへへへ
さようなら気をつけて帰るんだよ
はーい
元気だしてねせんせい
さようなら！
勿論ボーカロイドにだって感情は存在している。人を思いやる気持ちだってちゃんと備わっている。歌愛さんのように。
ボーカロイドの歴史はまだ浅い種類だってそれほど多くはない
それでも今更言うまでもなく


『初音ミク』は日本中の誰もが知るスターだ
歌愛さんも含め学齢期のボーカロイドには人間と同じ期間の就学が義務付けられている
お願いしまーす

今週末のオープンです!
よろしくお願いしまーす
ボーカロイドか?
ええと、その
君はボーカロイドですよね?
ハイ!
チラシ配りのバイト中です
君のマスターは
アルバイトのことを
知っているのかな?
ああ また
要らないお節介を
マスターは私のバイト知ってます
社会勉強だ!行ってこい!
って言ってます

歌は？
歌ってます
歌うことは大好きです
いつかはミクさんみたいに
たくさんの人に私の歌を
聴いてもらいたい
それが私の夢なんです
ああ
叶うといいね
ハイ！
じゃあ私
仕事に戻りますね

彼女との再会は
意外な形でやってきた
合唱祭の指導に
来てもらうことになった
よろしくお願いします
このクラスは氷山先生と
歌愛くんがいるから
彼女にはこの学級以外を
担当してもらうよ
私はSF-A2
開発コード
mikiだよ
ユキちゃんの先生で
ボーカロイド
だったんだね!
あのね呼ぶときは
ミキちゃんだよ?
君たちは知り合い
だったのかい?
ミキちゃんとユキは
らいばるなんだよ?
うん 一緒に
お仕事したこと
あるんだよ
こうして二週間
彼女は僕らの学校で
過ごした
ああっ!?
あぶない!!
ライバルの
ターーン!!
キャー

合唱祭当日
彼女はうちのクラスを除く
全ての学級の合唱に参加し
学級総数に相当する
20曲あまりの曲を歌い
おまけに校歌斉唱まで果たしていった
何より歌っている時の彼女は
これ以上ないくらい
楽しそうな表情をしていて
『今度は先生も
一緒に歌えるといいなぁ』
『学校に来たのは
初めてだったけど
この2週間すっごく
楽しかったよ』
子供達の人気者だった
うたのおねえさんは
そう言って
名残惜しそうに学校を去った

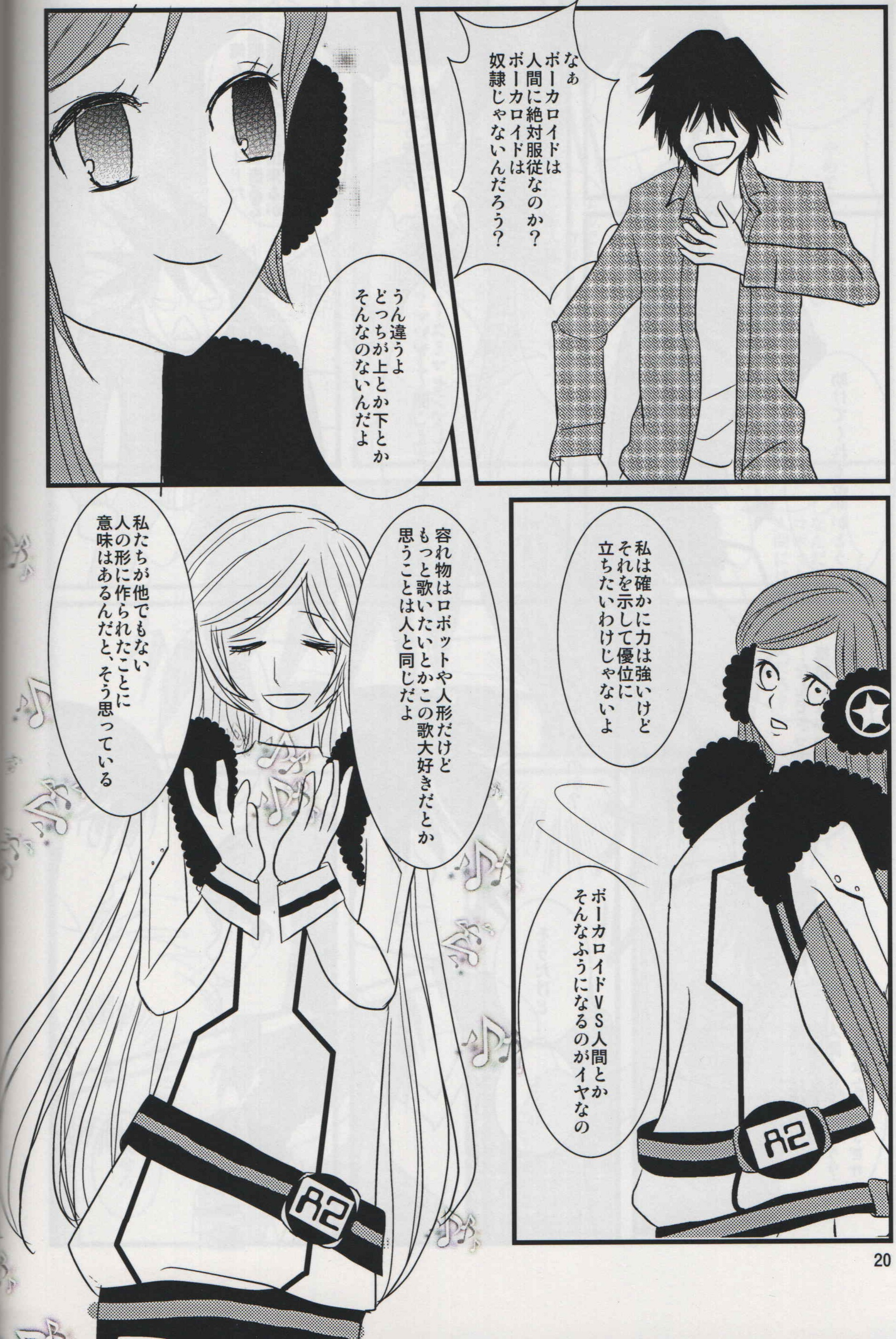
僕らはボーカロイドで
歌うために作られた存在で
それなら歌っている時以外の僕らに
果たして意味はあるんだろうか
人の届かない音域を歌うために
作られた筈なのに
鏡に映る自分の姿も見えない
不完全な肉体
どうしてこんなものが必要な
欠けた存在に作られたんだろう
また視力が
落ちた気がする
ぼやーん

学校での俺が表の顔だとしたら今の姿は裏の顔ってことになるのか
…ちょっと待て裏って何なんだ？表とか裏とかそれおかしいだろ
うぉーいストップストップ
何そのへろへろボーカルは
歌ってる時は歌のこと考えろ
この男はボーカロイド・マスター兼アイス・マウンテンのキーボードでバンドの全ての曲を作っている
今日はここまでにするぞ

始めたばっか
じゃないか
お前他のこと考えてただろ？
その辛気くさい顔
曲調に合わないの
わかったよ！
ゴッ
〜〜〜〜!!
コンタクトに
しろって
忌々しい
この弱い視力も
一言も言い返せなかった自分も

やめて下さい！
なんで？
ボーカロイドってさ
ご主人様いるんでしょ？
メイド喫茶かよ！
マスターだろ？マスター
この声？
んじゃご主人様に
立候補ー
調教させてくださ～い♥
離して！
なんだよ
ロボットは
人間には絶対服従だろ？
!!
ガッ
何するんだ
失せろ

俺もボーカロイドだ 腕力は人間の５倍ある 普段はセーブ出来るが 今は最高に気分が悪いから 加減ができない
だから失せろ 聞こえたか？
いやよく聞こえました スミマセンでした
あ、あの
助けてくれてありがとう
えっと あなたもボーカロイド なんですよね
え？
俺のことに 気づいてないのか？
そうだけど
……。
…なんでさっきの男に 抵抗しなかったんだ？
俺たちは確かに 皮膚強度も腕力も 人間より上だろう？
５倍は言いすぎだけど


なぁ
ボーカロイドは
人間に絶対服従なのか？
ボーカロイドは
奴隷じゃないんだろう？
うん違うよ
どっちが上とか下とか
そんなのないんだよ
私は確かに力は強いけど
それを示して優位に
立ちたいわけじゃないよ
ボーカロイドVS人間とか
そんなふうになるのがイヤなの
容れ物はロボットや人形だけど
もっと歌いたいとかこの歌大好きだとか
思うことは人と同じだよ
私たちが他でもない
人の形に作られたことに
意味はあるんだと、そう思っている

人として欠けた部分があってもか？
うん！人間だって完全な人なんていないもの
違ってて当たり前で欠点があって当たり前だよ人もボーカロイドも
私たちはボーカロイドだけど声も姿も思うことも違うよね
あなたはどんな声でどんな歌をうたうのかな
俺の歌…？
あっ
じゃライブ来て！俺バンドやってるんだ！
行きたい！

明日もここのバイトあるの？
じゃその時にチケット渡すから！
あっ！私の名前はSF-A2
SF-A2開発コードmikiだろ？
う、うん？？？
俺はテル！
覚えておいて俺の名前！
翌日

そして君は今日も
チラシ配りのバイトに励んでいて
只今
キャンペーン中です
よろしくお願いしまーす
ミキさん
あっ氷山先生！
お久しぶりです
えーと
全然久しぶりじゃ
ないですよ？
え？
はい
僕は約束通り
アイスマウンテンの
ライブチケットを渡す
昨日話してた
ライブのチケット

ありがとうございます…?
えっと?テルと先生は知り合い?
え?あれ?氷山キヨテルテル?
これならわかるかい?
でもちょっと残念だな
君が今どんな顔をしているのかよく見えないよ

ギリギリです!! 本当にヤバイ
です。スミマセン・・・

でも、それでも書きたかったんです。

本質的にはボーカロイドでありながら社会的には教師やってる先生の葛藤を。

ベタな話でクサイしハズカシイんですけど、書きたいことは書けたので納得できました。

次回はミキ視点から先生とテルとの関わりを書けたらいいなぁ。

ありがとうございました！

2010.5.2
牛乳共生派
Donna Kirishima
donna@pekori.to

printed by POPLS
Donnarin Palace
http://donna.pekori.to/top/index.htm

牛乳共生派
vocaloid fan book 01